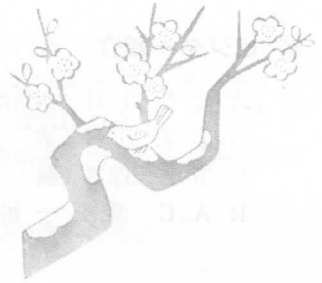




会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

う め

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・テービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 948 号

1978. 3. 7 (火) (曇)

No.35

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国 歌 斉 唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ビジター紹介
5. 会員及び奥様誕生祝
6. 年間皆出席表彰
7. 会 長 報 告
8. 幹 事 報 告
9. 会員スピーチ 「身障者雇用について」 西海正一君
10. R.A.C大山友江荘訪問
8ミリ映画上映 R.A.C 渡 会 君
12. 出 席 報 告
13. 点 鐘

■ ビジター紹介

大 滝 博 介 君 (衣料配布) — 余目 R.C

阿 部 光 男 君 (塗 装) 上 野 十 九 治 君 (空調設備) } 鶴岡西 R.C

松 田 善 三 郎 君 (製 麵)

R.A.C 渡 会 一 雄 君、大 室 典 弘 君

■ 会員及び奥様誕生

<会員誕生>

金 沢 春 雄 君、小 松 広 穂 君、皆 川 英 二 君、中 野 清 吾 君、斎 藤 栄 作 君、佐 藤 昇 君、
佐 藤 忠 君、手 塚 林 治 君

<奥様誕生>

早 坂 保 子 様 (徳 治)、石 川 徳 江 様、板 垣 智 恵 子 様 (広 志)、嶺 岸 豊 子 様、斎 藤 貢 様、
佐 藤 晴 子 様 (衛)、佐 藤 喜 代 恵 様 (正 郎)、高 橋 多 恵 子 様 (良 士)

■ 年間皆出席表彰

5年間皆出席	板 垣 俊 次 君
4年間皆出席	菅 健 君
2年間皆出席	中 村 富 昭 君、迎 田 稔 君
1年間皆出席	金 沢 春 雄 君
2月100%出席	51名

■ ス マ イ ル

<銀婚祝されて> 西 海 正 一 君、半 田 浩 君、玉 城 俊 一 君、菅 健 君

■ 会 長 報 告

1. 2月28日開催の臨時理事会、協議決定したこと。
イ、地区主催による地区内ローターアクトのハワイ親善研修旅行、3月19日～
3月24日に参加する鶴岡R.A.C会員2名にスマイル会計より10万円助成す
ることとした。
ロ、地区主催の地区受入交換学生の国内旅行が3月25日～3月30日に行われ、
プレゼントもこれに参加するので、地区と折半でクラブより4万200円支出す
ることとした。

- ハ、先月入会された川村徳男君の所属委員会をS.A.Aと決定した。
- ニ、4月23日(日)立川町コミュニティーセンターで開催される、インターンティナー・ゼネラル・フォーラムには最近入会された会員は勿論これまでのフォーラムに参加されたことのない会員は、半ば義務出席と思って次週3月14日までお申し込み願います。
2. 来る3月21日(火)は春分の日で、例会はないので念のため。

■ 幹事報告

1. 会報到着
(1) 酒田R.C (2) 藤沢R.C
2. 年次大会のご案内
第273地区
と き 53年4月22日(土)～23日(日)
と ころ 鹿児島県文化センター
登 録 料 6,000円
申込締切 3月15日
ホ ス ト 鹿児島西R.C
3. 庄内分区インターンティナー・ゼネラル・フォーラムのご案内
と き 4月23日(日) 9:00～16:00
と ころ 立川町コミュニティーセンター
登 録 料 1,500円

■ 会員スピーチ 「身体障害者雇用について」 西海正一君

先輩諸氏を前にスピーチとのこと、大変失礼とは存じますが、私の感じた事を申し上げたいと存じます。

昨年度は、鶴岡ロータリークラブの創立18周年記念日に於いて、当社の身障者である佐藤君を表彰していただきました事は、誠に有難く、又前日亀屋さんに於て行われました親睦会の席上では銀婚式の記念品を戴きまして、この場をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。

表題の身障者雇用について二、三申し述べさせていただきます。皆さん、御存じの通り企業とは慈善事業ではないはずですが、しかし私の経験では、身体障害者の事を考えると何んとか自分の所で働く職場がないものだろうか、と常々考えておりましたが、実際に思い切って働いてもらおう、どこ迄やれるかと云う気持で25年前佐藤君を採用して見ました。

会員の中にも身障者を雇用しておられる方々もあろうかと存じますが、彼は身障者の中でも重い方であったが彼自身、身障者という大きなハンデをもちながら入社以来その勤勉振りは、すばらしいものがありました。それは自分自身に打ち勝つという事であります。努力・研究・技術、と常人に負けてはならないと云う考えで頑張っておられた姿であります。そして現在は当社淀川段ボール工場の工場長を引受けています。

当社では現在約30数名近くの社員がおります。その社員も又だれ一人として非協力的な人もなく、皆んなで頑張ってもらっていますが、昨年、鶴岡西高校の職業指導の先生方や職業安定所の方々の紹介により加藤君が入社致した訳でございますが、加藤君も又身障者であります。工場長佐藤君が入社歓迎の席で彼に教えていた事は自分の身障より軽い君だし、やれば何んでも出来るし、やる意欲が大切だ、自分自身に勝つ事、健全な人より負けていられない、同じ身障者の仲間のためにもぜひ頑張ろう、とのあいさつであった。その言葉には私も深く感銘した次第です。

政府の身障者雇用法でも、一企業に6パーセントの身障者の雇用が提示されておりますが、先にも述べましたが企業は慈善事業ではないもので各職場にはゆかないまでも何かしら、働ける所が何いものかと会員の皆さんに訴えた次第であります。

私は過去の経験から本人の前ではもちろん、身障者と云う考えではなく、一人の社員として普通の人と差別する事なく暖く見守ってやる必要があるものではないかと思われます。当社の慰安旅行や磯釣大会においても皆んなと同じに歩き、歩かせ早い、遅いは別として差をつけない事が彼ら自分自身を一人の人間として扱ってもらえると云う喜びを見出した次第です。

前に述べましたが第2の佐藤君、第3の加藤君と云うように身障者の中にはこのような立派な考えを持った人が数多くいるのではないかと考えますと、皆んなでより多くの人の幸せを見出すことが出来ると思います。今にして思えば職業を通じての社会奉仕の一端ではなかろうかと思ひます。身体障害者の雇用の一助になれば幸いと思ひ次第であります。

さて現在の社会情勢を見ますと不況、不況と取りざたされておりますが、戦中戦後の混乱期を乗り切つて来たはずであります。余りにも恵まれた時代を通り過ぎて来たせいか、苦しさを忘れ、ともすると甘えさえ感じます。そのしわ寄せによる不況だと思ひます。

最近の業界紙によると素材生産が海外安、国産高と云う大きな見出しで次のようなことが乗っていました。

日本の大手の一つ大王製紙がパルプ輸入段ボール厚紙の輸入加工が松下電器産業で表面化し、さらにパルプ輸入が従来以上に進む時代となった。大王製紙

はパルプ製造から製紙一貫工場だが、製紙増産に見合う自家パルプの増産はコスト高になり、自家消費のため海外からパルプを輸入する方針を打ち出した大王製紙は、三島工場の大型新聞用紙抄紙機を昨秋完成、従来からの用紙マシを上質紙抄造に転換（10号マシン）のため増加分のパルプを外販分（月8,000トン）を自家消費するだけにとどまらず増加するパルプ消費の年間6,000トンから輸入する。

このためスウェーデンはじめ、海外のパルプメーカーと接渉に入っている現状から10%乃至20%も海外の方が安いため円高で1ドル=¥240台で原料の木材チップの価格の推移、公害防止費、大型パルプの設備の建設コストから見て国産パルプ製造は不利と判断したためである。国内のパルプ製造一貫紙メーカーが弾いた海外パルプとの比較計算の上に立った方針である。我国のパルプメーカーにも大きなインパクトを与えようと述べてあった。

まさに世界の動きとの直結した一連の関係を保ちながら生きてゆかなければなりません。そんな事を考えますとき私はあらゆる人との和のつながりを広げ、さらにロータリー精神を重んじ「全人類を結びつけるために奉仕せよ」の文章が強く感じる次第であります。

以上を述べさせて戴き私の感じた事を申し上げます。

一 口 情 報 （シリーズ No. 9）

ロータリーの理想と友愛より

ロータリー情報委員会

アメリカの或る雑誌はアインシュタイン教授に多額の手紙料を提供して反感を買ったことがある。教授は「余を以って懸賞勝負を業とするものとなすなかれ」と断ったというが、これは清廉なる人に共通の憤りである。また同教授はプリンストン大学から報酬額を通知された時にもこれを沢山過ぎるとなし、遙かに減額されない限り講師の地位を引受けられないと断ったのであった。

或る者は言わん、かくのごときはその独自の天地に生きる偉大なる天才の場合であって、彼らには自から彼らの報酬がある、われらの行ってこれを得かければならぬ場合とは全くその趣きを異にする。われらはこの世にたび僥倖を逸すれば再び好機会に際会することなくして終るであろうと。

しかし退いておもむろに考えるならば、よし天才にあらざる幾百万の男女の生活に於ても、奉仕感が支配的地位を占めて居ることを認識すべきである。試みに思え、或る個人が巨額の資金を以って購ひ得る物品に欲求を置くの時、彼は果してよく教育事業のごときものに志し得るであろうか。与うる所多くして受くる所少きに満足する学校教員のごときを想うべきである。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	阿部(公)君、阿部(襄)君、早坂(徳)君、五十嵐(三)君、石川君、市川君、石倉君、中江君、齋藤(得)君、佐藤(忠)君、佐藤(正)君、山口君、手塚君、富樫君、諸橋君
	出席数	55名		
	出席率	78.57%		

前回の出席	前回出席率	84.29%	マークアップ	風間君、高橋(耕)君、佐藤(友)君、菅君、鈴木(弥)君、手塚君、金沢君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	94.29%		